

事業概要シート

施策 0401 国際交流の推進

《》の金額 現年度当初・補正予算、前年度繰越額の合計
 ※補正予算要求時は今回の補正予算額を除く
 ※次年度予算要求時は次年度繰越額を除く

事業名	官民連携型国際交流事業	その他の見直し	予算額	6,771 千円
			《	10,472》千円
事業期間	平成26年度	～	財源内訳	国庫支出金 千円
根拠法令要綱等	大村市アジア国際戦略基本方針、大村市アジア国際戦略行動計画			県支出金 千円
				地方債 千円
				その他 3,072 千円
				一般財源 3,699 千円

【事業の目的・概要・対象】

(目的)

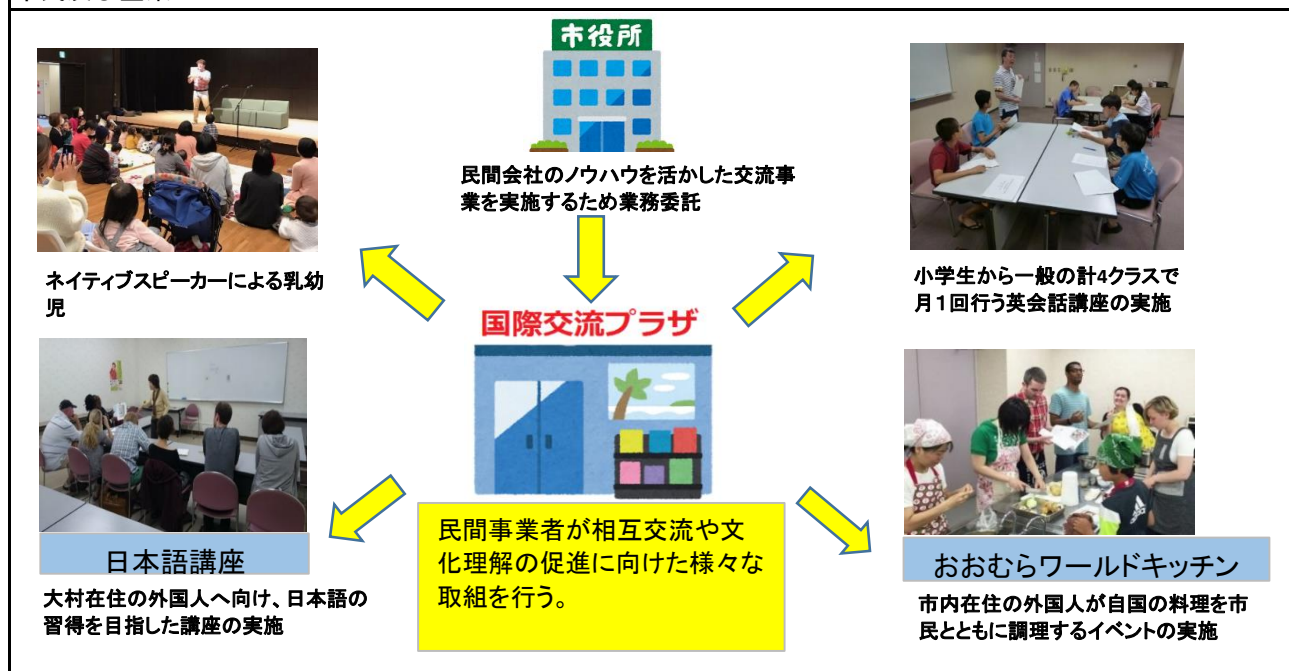
本市在住の日本人と外国人が、世界的視野を持ちながら互いの文化を理解し、相互交流を促進することにより、地域活動の活性化を図り、多文化共生のまちづくりを目指す。また、外国人材活用セミナーを開催し、技能実習制度や高度外国人材活用制度等についての情報を市内企業等に紹介する。

(概要)

- ・国際交流プラザで、次の事業を実施する。
 - ①市民の国際理解の促進に関する事業
 - ②市内在住外国人の日本理解に関する事業
 - ③日本人と外国人のコミュニケーション促進に関する事業
 - ④市の国際・多文化共生事業に関する通訳・翻訳業務・人材派遣
 - ⑤その他、委託業者の提案による事業
- ・外国人材活用セミナー 年1回実施

(対象)

市民及び企業



【背景】

グローバル社会において、市民の考え方や民間企業等のノウハウを活用した、市民が主体となった国際交流事業の推進が求められている。

担当課	企画政策部企画政策課	課長	石山 光昭
担当者	深江 美穂	問合せ先	0957-53-4111 (内線223)

事業概要シート

【活動指標】

指標名		単位	R2 (実績)	R3 (計画)	R4 (計画)	R5 (計画)	R6 (計画)
①	講座開催数	計画値 回	68	50	50	50	50
②	外国人材活用セミナーの実施回数	計画値 回	1	1	1	1	1

【成果指標】

指標名		単位	R2 (実績)	R3 (計画)	R4 (計画)	R5 (計画)	R6 (計画)
①	国際交流プラザの利用者数	計画値 人	1,548	3,500	3,600	3,700	3,800
②	多文化理解講座への参加者数	計画値 人	539	3,000	3,000	3,000	3,000

【予算・決算】 (千円)

事業費は当初・繰越・補正予算の合計額

年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6	合計
事業費	11,193	10,763	10,472	6,771	6,771	6,771	52,741
国庫支出金							0
県支出金							0
地方債							0
その他	11,193	10,763	10,472	3,072	372	372	36,244
一般財源				3,699	6,399	6,399	16,497
人件費	2,909	2,763	3,147	3,147	3,147	3,147	18,260
職員(人)	0.40人	0.38人	0.43人	0.43人	0.43人	0.43人	2.50人
時間外勤務(h)	0h	0h	10h	10h	10h	10h	40h
会計年度任用職員(人)	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
フルコスト	14,102	13,526	13,619	9,918	9,918	9,918	71,001

妥当性 (市の関与)	継続性のある国際交流を推進するため、市の関与は必要である。
有効性 (施策貢献度)	民間の発想による国際交流に関するプログラムを実施することができる。
効率性 (コスト)	民間活力を導入することでコストの削減が図られる。

1次評価	担当者記載のとおり
2次評価	1次評価のとおり